


整理番号	HT28231	分野	人文・社会	(キーワード) 認知特性、個人差
------	---------	----	-------	------------------

京都女子大学

あなたは「木を見て森を見ず」か「森を見て木を見ず」か

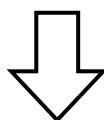
先生(代表者)	箱田 裕司(はこだ ゆうじ)発達教育学部・教授			
自己紹介	<p>今は読書(歴史小説など)や窯元を訪ねることなどが趣味ですが、若い時は無人島でのキャンプやボートでの川下りなど、友人とやっていました。大学に入って心理学の面白さに魅せられ、半世紀近く心理学にはまっています。</p> <p>その面白さが少しでも伝えられたらと思います。</p>			
開催日時・主な募集対象	平成28年9月11日(日)	(対象)	高校生	(人数) 50名
集合場所・時間	京都女子大学 C 校舎	(集合時間)	13:00	
開催会場	京都女子大学 C 校舎(C306,C307,C308) 住所: 〒605-8501 京都市東山区今熊野北日吉町 35 アクセスマップ: http://www.kyoto-wu.ac.jp/access/index.html			
内 容				
<p>同じ風景を見てもごく一部しか見えない人、全体を見る人など、見方には大きな個人差があります。ことわざに「木を見て森を見ず」と言いますが、実は、「木を見る西洋人、森を見る西洋人」というように文化差、民族差もあるということが指摘されました。このように部分に注意を向ける傾向と全体に注意を向ける傾向には、かなり一貫した個人差があり、私たちがものごとを認識する上できわめて重要な役割を果たしています。ここでは、皆さんにどのような傾向があるのかを、顔と表情の認知など具体的な体験を通じて理解してもらい、自分の特性を知っていただこうと思います。自分の物事の認識の仕方の特徴を知った上で、今の日常の生活や今後の人生の中でそれをどのように生かしていくか、あるいは問題を克服していくかを考えようというものです。</p>				
スケジュール			持 ち 物	
13:00~13:30	受付開始 (C307 教室)			筆記用具
13:30~13:45	開講式(あいさつ、オリエンテーション、科研費の説明)			
13:45~14:10	ストループ・逆ストループテストの実施(集団) (C308 教室)			特 記 事 項
14:10~14:30	グローバル・ローカル特性の測定(集団)(C308 教室)			
14:30~15:30	顔と表情認知についての集団実験(C308 教室)			
15:30~16:00	前記二つの注意課題についての講義			
16:00~16:10	質疑応答			
16:10~16:40	顔と表情認知実験についての講義			
16:40~16:50	質疑応答			
16:50~17:10	修了式(アンケート記入、未来博士号授与)			
17:10	終了・解散			

《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	京都女子大学学部事務課・酒井 桃子
住所：	〒605-0801 京都市東山区今熊野北日吉町 35
TEL 番号：	075-531-7291
FAX 番号：	075-531-7216
E-mail：	kenkyu@kyoto-wu.ac.jp
申込締切日：	平成28年9月1日(木)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
箱田 裕司	H26-28	基盤研究(C)	26380989	認知スタイルとグローバル処理対ローカル処理の関係：認知スタイルは変えられるか？



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。